

竹の内地区産業廃棄物最終処分場の発生ガス等調査及び下流地下水・放流水調査の結果（平成26年12月）

調査年月日：平成26年12月8日（気圧：1019hPa）

調査項目	浸透水観測井戸															下流地下水観測井戸					放流水	
	7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15		
水位 (m)	-2.30	-2.45	-2.44	-3.18	-1.71	-	-	-3.28	-	-	-3.09	-2.22	-16.73	-2.69	-2.84	-0.18	-0.19	0.02	-0.42	-0.69	-	
孔内温度(管頭下1m) (°C)	8.0	8.9	8.0	7.8	9.3	8.7	9.9	7.0	9.8	8.8	8.5	8.0	12.3	7.3	9.9	-	-	-	-	-	-	
気温 (°C)	8.5	7.1	9.4	9.4	10.6	8.8	9.9	8.3	8.8	7.1	10.3	9.1	8.0	8.8	7.3	-	-	-	-	-	-	
水質	水温 (°C)	16.6	16.3	21.4	14.5	15.9	-	-	17.4	-	-	21.0	15.1	15.8	20.4	17.4	11.9	11.6	10.4	12.5	12.8	-
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	-	-	50以上	-	-	50以上	50以上	50以上	47	50以上	50以上	31	8	18	36	-
	pH	7.0	7.0	7.7	6.9	7.3	-	-	7.1	-	-	7.2	7.1	8.4	7.0	7.3	7.5	7.3	7.0	6.8	6.6	-
	硫酸イオン (mg/l)	50	14	0.5	54	62	-	-	14	-	-	2.1	15	9.2	0.3	2.6	38	0.2	0.2	27	0.7	-
	塩化物イオン (mg/l)	3	10	110	2未満	24	-	-	27	-	-	110	12	41	340	57	190	140	140	10	16	-
	電気伝導率 (mS/m)	99	110	130	96	51	-	-	160	-	-	200	56	55	330	140	89	79	78	31	54	-
	酸化還元電位 (mV)	190	170	160	320	190	-	-	150	-	-	120	140	41	130	110	320	300	370	290	350	-
発生ガス	硫化水素 (ppm)	1.2	4.0	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.6	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	10	0.3	0.2未満	-	-	-	-	-	-
	二酸化炭素 (%)	3.0	4.0	0.9	13.0	2.4	0.25未満	0.25	10.0	1.5	6.0	3.0	6.0	0.25未満	9.0	1.2	-	-	-	-	-	-
	酸素 (%)	14	10	10	6未満	7	22	20	6未満	18	10	13	6未満	6未満	8	6未満	-	-	-	-	-	-
	メタン (%)	20	45	65	50	60	0	2	5	0	0	35	80	45	60	20	-	-	-	-	-	-
	発生ガス量 (L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-	0.01未満	0.79	0.56	0.06	0.01未満	-	-	-	-	-

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

※ 地点名7-2、7-4、H16-10、H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。

※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc.1a、Loc.1b)と放流水を毎月測定しています。

※ 地点名No.3a、No.3b、No.5a、No.5bは、噴出防止工で新設されたガス抜き管です。発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しており、処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。

※ No.5bのガス量について、野生動物によるガス採取管の破損に伴い欠測しております。

※ 放流水について、池の水位低下に伴い放流が確認できないため今月は欠測しております。

